建設 部 道路建設 課

分野		補	補完的な道路の整備			86	事業名	県単道路改築					
市町村名	7	喬木村	ふりがな 箇所名	(一)大島阿島線		ار #	語~中平	事業 (完了年度	年度 ^{は見込み)}	H24 年度~		H30 年	
計 画(延長・幅員・	画 概 要	道路拡幅	i⊥ L = 700m	W = 4.0 (5.0) m					Н	23年度末事業	進捗率		0 %
H24年度以	降硅宝施内	東施内容 同上							本工事費等ベー		- 7	0 %	
H24年度以降残実施内容			⊥ L=200m						用地補償費べー			0 %	
É		全体事業費	H22年度まで		H23年度			H24年度			124年度	医以降残	
	計(千円)		235,000	0	0		0		20,000			235,000	
	国庫支出	出金 0		0	0 0			0		0)	
財源	その他	他											
相点 租点	県債		211,500	0			0		18,000 2,000			211,	
	一般財源	京	23,500	0		0					23,500		500
	評価項目·指標等					評	価				ラン	ク	評点
	計画交通量			4,000台/日以上		1,500台以上~4,000 台/日未満			1,500台未満				0
				唯一の道路である		代替となる道路がある B 駅やICなどに通しるまたは 役場と交通結節点や支所などを結ぶ路線					1		5
				バス路線である					A及びBに該当しない				5
必要性	ネットワーク (道路網)			ボトルネック箇所		ボトルネ	ペック箇所でな	L1					4
(30)				観光地に通じる道路		4.0m以上5.5m木満(幅 5.5m以上 員) 5.5m以上 目馴単と					В		0
	各事業特	有の必要性(安全の確保)	4.0m未満又は30mラ 又は8%以上(幅員、 径、勾配)	半				,			6	
				自動車と自転車・歩行者との分離を図る					目動甲と目転甲・歩行 者との分離がなされてい ない		<u> </u>		0
	他事業との	D関連		河川改修、新幹線、i 速道などの事業に関 して実施									0
	小 計												20
重要性	設計上の3	環境·景観配	慮	環境・景観配慮がさる 確実性が高い	n	環境·景観配慮がされているが確実性が低い			環境・景観配慮をしてい ない			D	3
(10)	地域の法的な位置付け			緊急輸送路(1次)に 置付けられている	位	緊急輸送路 地域、過疎 域、観光圏 置付けられる	化地 4+□	特別な位置づけはない		В		3	
		小	計										6
	費用対効果			B / C (3便益)1.0以	上	(3便益)	便益)1.0未満 以外の観点から 果が得られる)	— В/	C(3個	巨益)1.0未満			5
効率性	事業効果の早期発現 (H24以降残事業年数)			事業年数 3年以内 全体的に構造物・規格等			数 4年~5年以 構造物·規格等区		事業年数 6年以上			В	0
(20)	コスト縮減			いてコスト縮減を実施して			縮減を実施してし	コス	コスト縮減はしていない				7
		/]\	計	S.		ຈ.							12
取会糾				交通事故や落石等の危		交通事故や落石等の危険箇 所指定はないが安全を向上さ		箇 交通	事故やシ	石等の危険が			6
系忌性	女主性の	미ㅗ		箇所の安全を向上させ 医療・福祉の連携が発		所指定はないが女宝を向上させる 医療・福祉の連携が発揮		JU1			В		0
(20)	各事業特?	有の緊急性(医療・福祉)	できる道路(ネック箇所		できる道	路(円滑化が図	112 四原	₹·福祉(道路	の連携に関係			6
	小 計			解消)		వ)			-				12
計画				地域住民の内発的な	要	市町ホナ	からの亜切	#±1-	要望/	がない			7
				望が強い		市町村からの要望					ļ ,	Α	
熟度	事業情報の	ル共有		関係者以外に広く周		関係者中心に周知 住民や市町村の意見を			特に周知していない 特に住民意見は反映し		A		5
(20)	住民参加の状況			住民が計画策定に直 参加	打女		市町村の息見 定に反映		ていない				6
		\J\	計										18
費用対効				1.5	評価の合計					В			68
事業実施 史的経緯・ 背景	社会的			市等を結ぶ生活道路であり、 は通行にたいへん苦慮してい									
地域からの緯				日要望を受けて10月19日に都	喬木村長	是他村職	員と区長他役	員より現地に	て要望	望主旨の説明:	を受けてい	る。	
事業説明等の経緯 別 環境・景観への配 図 よぼは日			喬木村や地元役員に説明している。 										
他事業・ブ	゚ロジェクト		Eとし、緑化を行 										
との関連		特になし。	## + B / M / C = 1111	佐 寸/	, An '	-1: · ·	1. ====================================	aur	<i> </i>	o#==#	- حددر ساة		
				権者に要望内容を説明して了	₩を得っ					の積極的な関		n L	
地域の合意		全員賛成		概ね賛成		過半数		動向	可不明		その	也	
				に、観光地へのアクセス機能であため、H24年度から事業化			放策評価課 意 見	ボトルネックί	箇所解	消の必要性は	は認められる	3.	
													地方道